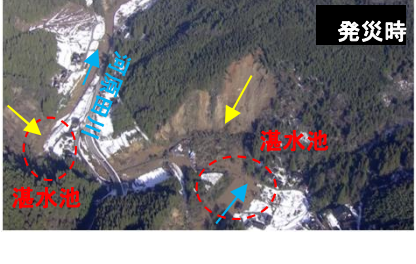


令和6年能登半島地震による土砂災害対応状況

○石川県にTEC-FORCEを派遣し、土砂災害発生箇所及び砂防関係施設等の調査を完了。
 ○石川県では6河川(14箇所)で河道閉塞等を確認。国は県と連携し、TEC-FORCEによる調査や監視カメラを設置するなど、監視体制を構築し自治体にも監視映像を提供。
 ○土砂災害発生箇所のうち、不安定な状態で斜面や溪流内に土砂・流木が堆積し、今後の降雨により二次災害が発生するおそれが高い、石川県河原田川、町野川及び国道249号の沿岸部において、国による緊急的な土砂災害対策を実施中。

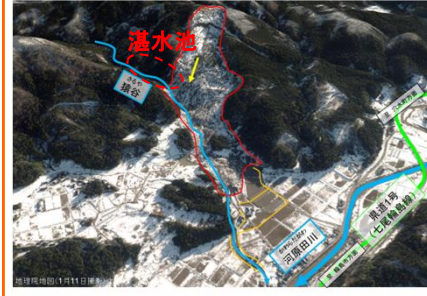
① 石川県輪島市熊野町



調査・監視体制の構築



② 石川県輪島市市ノ瀬町



③ 石川県珠洲市仁江町



④ 石川県珠洲市清水町



● : 国による主な対応箇所



土砂災害発生件数
427件

【被害状況】

家屋被害：全壊	：57戸
半壊	：33戸
一部損壊	：17戸

石川県	396件
新潟県	18件
富山県	13件

※県から土砂災害として報告された数

※これは速報値であり、今後数値等が変わる可能性があります。